

様式第六（第二十九条関係）

雨水貯留浸透施設機能阻害行為 許可申請 書
協 議

特定都市河川浸水被害対策法 第 39 条 第 1 項 の規定により 第39条第4項において準用する同法第35条		
雨水貯留浸透施設の機能を阻害するおそれのある行為について 許可を申請 します。 協 議 年 月 日		
大阪市長 様 許可申請者 住所 氏名		
す る 雨 水 貯 留 お そ れ の あ る 行 為 の 機 能 を 阻 害 の 概 要	1 雨水貯留浸透施設の名称及び検査済証番号	
	2 雨水貯留浸透施設の機能を阻害するおそれのある行為の種類	
	3 雨水貯留浸透施設の機能を阻害するおそれのある行為を行う地域の名称	
	4 雨水貯留浸透施設の機能を阻害するおそれのある行為の設計又は施行方法（保全工事を行う場合には保全工事の設計又は施行方法を含む）	
	5 雨水貯留浸透施設の機能を阻害するおそれのある行為の着手予定日	年 月 日
	6 雨水貯留浸透施設の機能を阻害するおそれのある行為の完了予定日	年 月 日
	7 保全工事の着手予定日	年 月 日
	8 保全工事の完了予定日	年 月 日
	9 その他必要な事項	
※ 受 付 番 号		年 月 日 第 号
※ 許可に付した条件		
※ 許 可 番 号		年 月 日 第 号

- 備考 1 「許可申請・協議」、「第39条第1項・第39条第4項において準用する同法第35条」、
「許可を申請・協議」については、該当するものを○で囲むこと。
- 2 許可申請者が法人である場合には、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 3 ※印のある欄は記載しないこと。
- 4 「その他必要な事項」の欄には、雨水貯留浸透施設の機能を阻害するおそれのある行為を行うことについて、建築基準法その他の法令による許可、認可等を要する場合には、その手続きの状況を記載すること。